

夕方研修
17:40 開始

職員間の「伝える力」「聴く力」向上研修

職員間の伝達ミスがなくなり、事故の原因も激減！

多職種が連携することが必須の介護業界において、職員間での『正確な情報の伝達』は、円滑な業務の遂行のみならず、利用者や家族への一貫性のある質の高いサービス提供においても必要不可欠です。『正確な情報の伝達』に向けて、文書による伝達を試みる事業所もありますが、多忙を極める現場においては、文書による伝達は効率性が悪く、実用的ではありません。無理に文書による伝達を強いるとコミュニケーション不全を起こす可能性も高くなります。

このようなことから、忙しい現場では、口頭による伝達の方法が中心となりますが、口頭による伝達には、『伝達の相違』や『伝達漏れ』が起きやすい側面もあります。『伝達の相違』や『伝達漏れ』が起きないようにするには、『正しく伝える技術』や『正しく聴く技術』が求められます。

しかし、義務教育、高等教育のみならず社会人になってからも、それらの知識や技術を学ぶ機会は少ない（実はほとんどないのですが、、）のが現状ではないでしょうか。

更に、『正しく伝える』、『正しく聴く』ことが出来ないのは、職員個人の問題として片付けられてしまうケースが多いのかもしれない。

本研修では、『正しく伝える』、『正しく聴く』ための知識と技術を体系的に学び、他職種間及び上下間の伝達ミス無くすことを目的としています。伝達ミスが減少することで、事故や職員間（職種間を含む）のトラブルが減少するばかりでなく、チームの連携の強化にも結び付きます。また、多忙な職員でも参加できるように、夕方 6 時からの開始時刻と致しました。是非この機会にご参加頂き、職員のスキルアップに繋がって頂きたいと思っております。

受講後すぐに実践できる手法が満載です！

『言った』『聞いていない』がなくなる！

伝達ミスが激減！

事故の原因とされる『確認不足』を解消！

部下の成長を促し、組織力を強化！！

【カリキュラム】

- ①報告・連絡・相談の意味と重要性
- ②正しく伝える力を高める
 - ・指示の仕方
 - ・報告の仕方
- ③正しく聴く力を高める
 - ・指示の受け方、報告の受け方
- ④演習

開催日：平成 30 年 11 月 15 日 17:40~21:15

会場：大宮ソニックシティ

さいたま市大宮区桜木町 1-7-5 大宮駅西口徒歩 3 分

受講料：6,000 円（税込）

講師：神 智淳 お茶の水ケアサービス学院学院長、老年学修士
福祉サービス第三者評価者、介護サービス情報公表の調査員の
指導・育成に従事。各公益団体との共同研究や外部評価に関する
講演や執筆活動を行うと共に、介護施設等のコンサルティングを
行う。厚生労働省の老人保健健康推進事業として、「福祉用具専門
相談員の質の向上に向けた調査研究事業」の検討委員。

お申込みは TEL または FAX にて
TEL 03-3863-4000
FAX 03-3863-4006

※お申込後（お申込日を1日目とします）、7日目以降のキャンセルについては、お振込前でも受講料の半額のキャンセル料がかかります。また、申込日に拘らず 11/1 以降は、全額の見学料のキャンセル料がかかりますのでご注意ください。※キャンセルのご連絡がない場合は、キャンセル扱いにはなりませんのでご注意ください。

フリガナ：
氏名：

電話： FAX： e-mail：

送付先：（自宅・事業所）〒

事業所名：

職種：